

もちろん、私のことを覚えているよね？

手紙の文末にそんな文字が躍っていたのは今でも覚えている。

好きな人からもらったラブレターに心に残る言葉として、私は今でもときめいている。だって幸せっていう言葉が頭の中で響くことに私は慣れていないから。

そういえば、今日の空模様はどうなっているんだろう。

ふと、外を見た。

そこには、快晴の空に、碧い鳥が飛んでいた。

私はふつと笑い、その空をじつと見つめる。

もちろん、僕のこと覚えてるよね。

そんなことをもう一人の大切な人に言われたのは気のせいではない。

そんな気がした。